

令和6年1月10日

## 西宮市吹奏楽連盟 令和6年能登半島地震 支援について

### 1. 趣旨

平成7年（1995年）1月、阪神・淡路大震災で、私たちは多くの方々からご支援をいただき、その善意に励まされ、互いに助け合うことの大切さを学びました。今ここで、西宮市吹奏楽連盟は1日でも早く、復興されるように、能登半島地震で被災された地域に支援を行う。

### 2. 支援目的

今回の地震津波被害において極めて未曾有の被害が生じていることを鑑み、阪神・淡路大震災時に多大な支援をいただいた西宮市。東日本大震災時と同じように、吹奏楽を愛好する市民、とりわけ西宮市吹奏楽連盟の加盟団体が一体となって、義援金を募り被災された方々を支援する。特に吹奏楽にかかわる諸団体に義援金を送ることを目的とする。

### 3. 活動内容

今のところ令和6年2024ニューイヤーコンサート（第99回定期演奏会）と第100回定期演奏会に義援金箱の設置。1回の演奏会で10万円以上、1年で20万円以上を義援金として送る。義援金が20万に満たない場合は、西宮市吹奏楽連盟から補填する。今後は情勢を鑑み協議し決定する。

### 4. 支援先

今後の状況を見ながら、支援先を決定する。

### 5. 送金方法

直接吹奏楽関係団体に送金する。送付先、義援金の額はホームページにて掲載する。

西宮市吹奏楽連盟

会 長 今西永兒

理事長 池上 達